

令和6年度 田辺市社会教育功労者表彰 受賞者一覧



あだち かつのり

安達 克典 [社会体育・スポーツ活動]

平成16年4月から現在に至るまでの長きにわたり、田辺市スポーツ推進委員として地域のスポーツ振興、普及に努められ、推進委員協議会の活動においても、企画普及部長を務めるなど、中心的な役割を担われ、ニュースポーツ教室等の企画・運営に尽力されている。

また、日本陸上競技連盟の公認審判員として地域スポーツの発展に貢献され、地域住民からの信頼も非常に厚く、当地域のスポーツの普及、振興に努められた功績はまことに顕著である。



おばな いさお

尾花 功 [社会体育・スポーツ活動]

平成17年5月から現在に至るまでの長きにわたり、田辺市スポーツ推進委員として地域のスポーツ振興、普及に努められ、推進委員協議会の活動においても、副会長として中心的な役割を担われ、ニュースポーツ教室等の企画・運営に尽力されている。

地域の公民館活動の中では、体育部長として地域スポーツの発展に貢献され、地域住民からの信頼も非常に厚く、当地域のスポーツの普及、振興に努められた功績はまことに顕著である。



ながの ただし

長野 正 [社会体育・スポーツ活動]

平成17年5月から現在に至るまでの長きにわたり、田辺市スポーツ推進委員として地域のスポーツ振興、普及に努められ、推進委員協議会の活動においても、監事やブロック長を務めるなど、中心的な役割を担われ、ニュースポーツ教室等の企画・運営に尽力されている。

各種スポーツ活動やイベント等にも積極的に参加されており、地域住民からの信頼も非常に厚く、田辺市スポーツ少年団登録チームの「田辺剛健スポーツ少年団」の代表を長年務められるなど、当地域のスポーツの普及、振興に努められた功績はまことに顕著である。



いなけ しげよし

稲毛 成好 [青少年育成活動]

平成14年4月から現在に至るまでの長きにわたり、田辺青少年センターの新庄地区補導委員として地域の補導活動や環境浄化活動に意欲的に取り組まれている。

地域を熟知している氏は、非行防止のための補導活動や巡回活動、定例の研修会に参加し、地域の青少年健全育成活動に積極的に取り組み、平成28年度からは新庄地区補導委員会の会長も務められている。

青少年の健全育成のため、率先して取り組む姿は他の模範とすべきものがあり、その功績はまことに顕著である。



しばもと ようこ

芝本 洋子 [社会人権教育推進活動]

市町村合併前の平成14年から田辺市人権擁護連盟の理事として就任し、合併後の田辺市人権擁護連盟においても、平成22年から田辺支部の副支部長に就任するなど役職を歴任し、平成24年から令和4年までの10年間は理事長の要職に就き、リーダーとしての舵取り役を果たされた。

この間、平成26年には田辺市人権教育啓発推進懇話会の会長に就任し、「田辺市人権施策基本方針改定版」の策定（平成31年3月）や「田辺市人権尊重のまちづくり条例」の制定（令和3年4月）に尽力された。

また、氏は福島県のお生まれで、東日本大震災発災後は「命まもる・人権」をテーマとした研修会や東北の現状を伝えるための啓発活動を県内18か所で実施するなど、人権の視点から福島復興と地域活性化、防災教育に積極的に取り組み、人権教育啓発活動に尽力された功績はまことに顕著である。

感謝状贈呈式

日時：令和6年11月11日（月）午前9時30分～

場所：田辺市役所 5階 教育委員会室

田辺市教育委員会